

木洩れ陽

第47号 令和3年3月27日

発行：大阪府介護者（家族）の会連絡会

〒542-0065 大阪市中央区中寺1-1-54

大阪社会福祉指導センター内

TEL 06-6762-9473 FAX 06-6762-9487

「あすへかける」を作成！

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、総会は書面審議にて開催し、全体活動交流会を中止いたしました。その結果、会員の皆様にお集まりいただく機会がもてず、府域のつながりをどうつくるかと役員会にて検討した結果、「あすへかける」を作成することとなりました。

「あすへかける」は、皆様のコロナ禍での生活の様子や心境をつづったメッセージを集めて、共有することを目的とした冊子です。これを読んでいただくことで皆様の心が少しでも軽くなればという想いで制作に踏み切りました。



あすへかける募集チラシ



あすへかける表紙イメージ

各会の役員や事務局の皆さんの協力のもと、作品の募集をしたところ、連絡会所属21会から合計143件の応募がありました。

コロナ禍の生活を嘆くもの、感染予防を呼びかけるもの、自身や他の会員の皆さんを鼓舞するものなど、たくさんの想いがつまった小冊子となりました。この冊子が皆様の心の交流になればと願います。

令和3年度は直接お集りいただく機会が持てれば良いですね～！

ブロック活動交流

【北摂】アンケートの実施（高槻市）

今期のブロック交流会を行うにあたり、コロナ禍で従来のような会議形式は不可の中、何らかの形で、「交流」を図れないかと検討した結果、最終的にコロナ禍での各会の活動状況（休止も含め）を聞き、その結果を還元し相互に状況を把握し合うことで目的を図る狙いで、アンケートを実施しました。ブロック傘下の全家族会から、コロナ禍での各会の活動や工夫、今後の活動への参考意見等回答を得られ改めて意欲と連帯感が湧きました。



【河北】川柳大会の実施（大東市）

集まらなくても繋がれる方法として「川柳大会」を実施しました。コロナ禍により日々の生活にも大きな変化が起きるなか、改めて感じたことや新たな発見を川柳で表現し、明るく過ごして頂きたいという願いを込めた企画でした。今や生活に欠かせない「マスク」をテーマにしたところ、河北4市から68の個性あふれる作品が集まりました。4市役員の審査・選考を経て、交野市の辻操（つじ みさお）さんの作品が最優秀賞に輝きました。



最優秀賞の
辻操さん

突然に
世界制した
マスクかな
作品

【河南】オンライン交流会を実施（河南町）

コロナウイルスの影響により、ブロック交流会をオンライン形式で、各会の事務局に集まり開催しました。

メンバー紹介などの後、意見交換では「コロナで困ったこと・良かったこと」、最後に「次年度について」を話し合いました。

来年度も予定通りに進めるかどうかわかりませんが、介護者のお役に立てるよう考えていきたいです。

初めての試みで不安もありましたが、良い経験となりました。



【泉州】アンケートの実施（泉大津市）

泉州ブロックでも他のブロックと同様に例年11月頃に活動交流会を開催しています。

しかし、今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、泉州ブロックのみなさんと顔を合わせる機会を設けることが難しくなりました。

そのような中、他ブロックからヒントをいただき、泉州ブロックでもコロナ禍の活動状況をアンケート形式で伺いました。そのアンケートをまとめ、それを基に各会で他の会がどんな活動をしているのか知り、それを活動交流会とすることにしました。

アンケートでは各会とも苦労されながらウィズコロナの工夫をし、活動をされていることが分かりました。また、苦労しているのは自分たちだけではないことも分かり、それを参考にたとえ大きな行事はできなくても、コロナ禍に合った活動で会員同士の繋がり方を大切にする事業をしていけば良いということが分かりました。

会員活動紹介

【岸和田市介護者家族の会】

岸和田市介護者家族の会「みずの輪」は平成8年(1996年)4月「仲間と共に明るい介護」を合い言葉に設立しました。現在会員数は88名となっていますが、会員、役員共に高齢となっており集いの参加者は少なくなっています。少しでも参加出来る環境にと、偶数月(第2土曜日)、奇数月(第2水曜日)と集いの日程を変えています。毎月の集いの講座では、介護保険制度、医療問題等を学び、安心して老後をご過ごせることを目標に開催しています。楽しい企画として、リフレッシュ行事(日帰りバスツアー)・調理実習・新年の集い(お抹茶と和菓子・楽しい企画)を行っています。3ヶ月に

1回集いの報告を会報に掲載しています。集いに参加出来なくても会報で満足していますと継続している会員もおられます。又第3日曜日には会員同士で気軽に会話できる機会、介護の悩み相談が出来る機会として、“憩いの広場”を開催しています。今年度はコロナにより4月総会は中止、5月も中止しましたが、開催を希望する会員のため、3密を避けての集いを6月から開催しました。閉じこもりを防ぎ、免疫力アップでコロナ感染を防ぎ、楽しい集いを開催してきました。



【大阪狭山市の介護者家族の会】

大阪狭山市の介護者家族の会 “たまゆら ” は発足しましてから約七年となります。活動としては、毎月一回集いを行っており、その月により勉強会(認知症、身体介護、介護保険のサービス等)や癒やしのピアノコンサートを含むミュージックケア、御食事会等、実際に介護をされている当事者様と家族様の参加がほとんどですので、いかに日頃の労をねぎらいストレスを発散して頂けるかを役員で考え活動に生かしています。

それでも、やはり、一番喜ばれるのは交流会(雑談会)で日頃の介護のうっぴん晴らし、毒を吐いたりなぐさめあったり、当事者でしか理解しあえないリアルな悩み相談。そして泣いて笑って帰りは笑顔で「来てよかったわぁ」と言ってもらえるのが役員のやりがいとなっています。

役員や会員様の中に専門職が何人かいる事も “たまゆら ” の強みかなあとも思っております。コロナ禍の現在の集いは止まっていますが常時役員への相談は受け付けております。一日も早く、又皆が集って、大きな声で笑える日が来るのを祈っています。



情報コーナー

介護をする人を対象に人間ドックの優遇 2021年度も実施

(一般財団法人 住友生命福祉文化財団)

親または配偶者の介護に携わる人自身の健康管理がおろそかになりがちという問題を重視し、社会貢献の一環として、介護する人への住友生命総合健診システム(人間ドック)での優遇受診を、本連絡会会員を対象に、引き続き来年度も実施いただけることになりました(2022年3月末まで)。



受診料が通常47,300円(税込)のところを **10,000円(税込)** で受診することができます。令和2年度は33名が受診され、大変好評いただいています。

なお、具体的な手続き等詳細につきましては、4月以降に各会事務局宛に文書でご案内いたしますので、ご確認ください。

◆住友生命総合健診システム(人間ドック) ホームページ <http://dock.ssi.or.jp/>

第27回 高齢者・障がい者の快適な生活を提案する総合福祉展

バリアフリー-2021

開催決定!!

日時：2021年8月25日(水)～27日(金) 10:00～17:00

会場：インテックス大阪 参加費：無料

「介護・福祉」+「看護・訪問看護」+「慢性期医療・高齢者医療」の総合見本市！
介護 — 看護 — 医療のさらなる連携、地域包括ケアシステムの推進を強化します。
バリアフリー-2020は開催中止となりましたが、2021の開催が決定しました！

皆さんもお声かけあわせのうえ、ぜひ一度会場へ足を運んでみてください。
詳しくはホームページをご覧ください。

※コロナの状況によっては、中止となる可能性がございますので、
予めご了承ください。